

宮城県感染症発生動向調査情報(第 6 週)

【傾向の凡例】
 ◎：今後の情報に十分注意
 ○：今後の情報に留意
 レ：減少傾向

— 2014.2.3 ～ 2.9 ・ 第 6 週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				
インフルエンザ	239	236	175	36	87	200	88	1015	2076	◎	— 今週の全数報告疾病 — ※男児、女児は6歳未満 1 類感染症：報告なし 2 類感染症：結核 仙南管内 男性 1 名 塩釜管内 男性 2 名、女性 1 名 大崎管内 女性 2 名 仙台管内 女性 1 名(第5週) 男性 1 名、女性 5 名 3 類感染症：報告なし 4 類感染症：A 型肝炎 大崎管内 男性 1 名 仙台管内 男性 1 名、女性 1 名 5 類感染症：ア 梅毒 登米管内 男性 1 名 急性脳炎 仙台管内 男児*1 名 後天性免疫不全症候群 仙台管内 男性 1 名 侵襲性肺炎球菌感染症 仙南管内 男性 1 名 仙台管内 女性 1 名 << STD 発生動向調査(月報) 1月 >> (男性) (女性) 性器クラミジア感染症 1 0 1 7 性器ヘルペスウイルス感染症 5 6 尖圭コンジローマ 1 2 3 淋菌感染症 9 3 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 8 1 0 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 1 2 薬剤耐性緑膿菌感染症 1 0 薬剤耐性アシネトバクター感染症 0 0
咽頭結膜熱	3							4	7		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	30	19	17		15		72	171	◎	
感染性胃腸炎	66	104	31	33	36	43	13	313	639	◎	
水痘	2	3	3	1	2	11	5	16	43	○	
手足口病								1	1		
伝染性紅斑		5	1					20	29	○	
突発性発疹	1	6	6		2	5	1	17	38	○	
百日咳											
ヘルパンギーナ											
流行性耳下腺炎		1			2			7	10		
急性出血性結膜炎											
流行性角結膜炎		2	1			2			5		
RSウイルス感染症		4	2	2	5	5		3	21		
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1								1		
無菌性髄膜炎											
マイコプラズマ肺炎		1	1	2	3	1	7	5	20		
クラミジア肺炎(オウム病除く)											
川崎病	1								1		
不明の発疹性疾患								1	1		

《ウイルス分離状況》 1.27(第5週) ~ 2.9(第6週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
27		1			1				
インフルエンザA香港型とB型の混合流行です。保育所、幼稚園あるいは学校によってB型主流、A型主流、そして同時流行となっているのが今年の特徴です。 (コメント:永井小児科医院 永井幸夫)									